

確かな知能教育をめざして



You can do it あそび in 大分 初任者研修会報告

2017. 2

大分県の日出町にある「ふじわら子ども園」の招請に応えて、知能工作の「初任者研修会」を行なってきました。この園は知能工作が始まった頃からのお付き合いで、20年以上になります。昨年子ども園になるのを機に新築され、りっぱな素晴らしい園舎になっていました。床は木目のフローリング、教室は広く明るく、併設の給食調理室は、常に教室から作っている作業を眺められる様というコンセプトでしょう、大きなガラスで仕切られていて、園児が今日の給食献立に胸をワクワクさせている姿が、目に浮かぶようでした。

では、そのような園で行われた研修会を、時系列で報告しましょう。

※2月25日土曜の休日。父母の協力を得て自由登園。

研究授業から開始。(授業指導はこの園の先生方です。)

※ 9:00 ~ 9:40 3歳児 年少 もも組

教材「ちょうボルトあそび」 刺激する知能因子 DVS
指導 高月 美穂 先生



1. 6組のちょうボルト・ナットをバラバラに取り外す。
2. もとのように組み合やす。
3. 盤を出し、自由にボルト・ナットをセットして遊ぶ。

(ちょうボルトが盤に入れやすいように、箱の角を上手に利用して黙々と取り組んでいました。)

※ 9:40 ~ 10:35 4歳児 年中 うめ組

教材「八枚の板あそび」 刺激する知能因子 DVS
指導 屋田 亮子 先生



1. 10組のボルト・ナットをバラバラに取り外す。
2. もとのように組み合やす。
3. 8枚の板を出させ、自由に形を作って遊ぶ。

(板が動かないように、机の上に置いたりかなり苦労して取り組んでいました。)



「ふじわら子ども園」この奥に(く)の字型に南向きの園舎

10:40 ~ 11:40 5歳児 年長 ふじ組

教材「だれのお部屋」 刺激する知能因子 CMS

指導 小野 由加 先生

1. お部屋カードを出す。2. 問題カードと答えカードを出す。3. 問題に答えて、答えカードに貼らせる。

普段から、上下左右の言葉かけを心掛けていたようでよく集中して正確に答えている。(面白い授業で写真撮れず)

※ 13:00 ~ 授業の講評・知能工作について

知能工作研究所 和田 秀巳

会場を日出町の地域学習センターに移動してから、授業者への質問、感想、意見など討議。4月からの授業に役立たせようと真剣な取組。次に、知能工作が何故今の日本の幼児教育に必要なのか、その教育運動の意義等を、諸学問からのアプローチを含めて学び合いました。最後に全員で因子のゲームをして楽しく遊び、「園で一番大切なのは、先生方の指導力です。明日からみんなで頑張りましょう。」インパクトのある高月園長の言葉で研修会は閉会となった。

<今回の授業で刺激された知能因子の説明>

※ DVS(図形の体系を拡散思考する)

この知能因子は、デザインする能力である。決められた材料を、上手に使いこなして何かを作る。本時は、ちょうボルトやナットを使って自由に形を作る遊び。

※ CMS(概念の体系を認知する)

この知能因子は、文章問題を解く能力である。本時は、部屋の位置解釈に関する問題を解く遊び。